

あなたの答えがタネを育てる！

■調査内容……経営の状態、世帯の状況、労働力、作業の受委託、耕地、農業生産の概況、農産物の販売、経営の多角化、山林・林業作業、素材生産など。

■調査方法……調査員による調査票の配布と回収を行います。
※希望がある場合は調査員が調査票の記入をお手伝いします。

■調査内容……立地条件、総戸数、総土地面積、寄り合いの開催状況、地域資源の保全、地域活性化状況。

■調査方法……調査員による調査票の配布と回収を行います。



農林業のタネは、
あなたの答えで育ちます。
大きな実を収穫するために
みんなで力をあわせよう！

●あなたの個人情報等は法律で守られています。

農林業センサスは統計法に基づく基幹統計調査です。調査内容は統計の作成や各種統計調査の名簿作成など、定められた目的以外に使うことを法律で禁じているので調査の結果が税金の徴収などに使われることは一切ありません。また、調査員には守秘義務があり、調査で知り得た情報が他人に漏れることもありません。



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



あなたと家族と地域のために
農林業のタネを育てましょう。

2015年農林業センサス 未来の農林業を育てる統計調査です。 タネは、あなたの答えで育ちます！



平成27年2月1日

●2015年農林業センサス キャンペーンサイト
<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc2015>

農林水産省

農林業センサス 検索

農林業を育てる2つの調査

①【農林業経営体調査】

農家や林家、会社や集落営農など、農林業を営んでいるさまざまな経営体の実態を正しく把握するための調査で、全国の農林業経営体が対象です。

●農林業経営体：一定規模以上の農林産物の生産を行うか、又は委託を受けて農林業作業を行う事業者をいいます。

②【農山村地域調査(農業集落調査)】

経営体の生産基盤や生活基盤である農山村地域の現状を把握するための調査で、全国の農業集落が対象です。調査は、集落に精通されている代表者の方などをお願いします。

どちらの調査も若者たちが希望を持てる農林業の施策に役立ってます。

農林業センサスは、農林業・農山村の

「イマ」を明らかにして、

「未来」を導く、

あなたと地域のための

「統計調査」です。



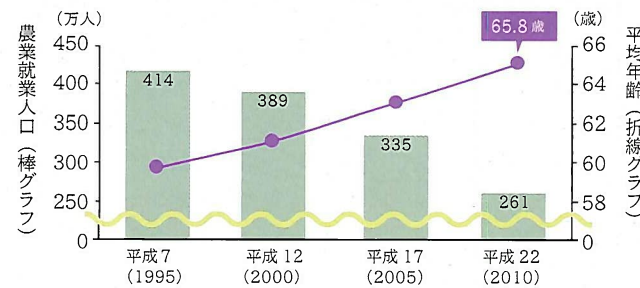
農林業と農山村は、食料の安定供給だけでなく自然環境の保全や集落機能の維持といった多面的機能を有しており、国民生活において重要な役割を担っています。しかし、現状は、農林業従事者の高齢化や農山村の過疎化がすすんでおり、今後の日本の**農林業の持続的発展**や**経営の安定化**、**農山村の活性化**を図ることは重要な課題です。

農林業センサスは農林業・農山村の動向を都道府県、市区町村、さらに詳細に、**あなたが暮らす地域ごと**に明らかにして、これらの課題に対応し、若者たちが希望を持てるように「**チャレンジする農林業経営者**」を後押しする施策や「**美しく活力ある農山村**」を創り、次世代に継承する施策の企画・立案に活用されます。

過去の農林業センサスの結果からは、次のような状況が明らかになっています。

●農業就業人口の減少と高齢化が進行

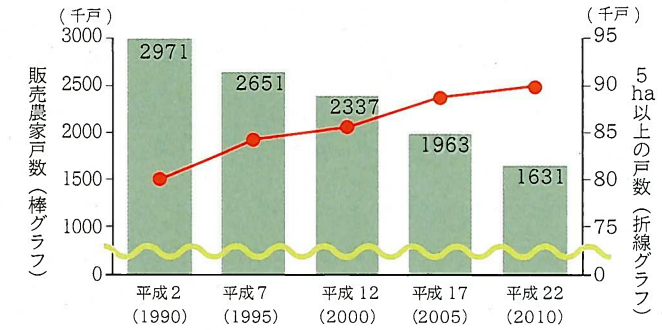
農業就業人口とその平均年齢の推移



農業就業人口は、平成 22(2010)年には 261 万人となり、10 年前と比べ 33% 減少し、平均年齢もこの 10 年で 61.1 歳から 65.8 歳へと、農業就業人口の減少・高齢化が進行している状況が見えます。青年層の新規就農者などの新たな担い手の確保・定着を促進していく必要があります。

●規模の拡大は着実に進展

経営耕地面積別販売農家数の推移



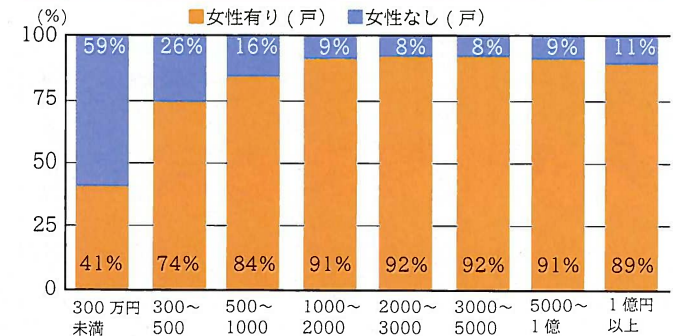
販売農家が減少する中(平成 22 年で 163 万戸)、5ha 以上の耕地を経営する割合は増加し、着実に規模の拡大が図られている状況が見えます。

●法人経営も着実に進展

法人経営体数もこの 10 年で 2 倍以上に増加しています。農地面積全体に占める法人経営のシェアも拡大し、法人経営が進展してきている状況が見えます。

●農業分野における女性の活躍にも期待

女性の基幹的農業従事者の有無別経営状況



女性の基幹的農業従事者がいる経営は販売金額が大きく、農産物の加工など多角化に取り組む傾向も強く(加工に取り組む約 7 割の経営に女性がいる)、農業分野における、さらなる女性の活躍が期待されています。

